

令和元年11月29日



茅ヶ崎中学校だより 12月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 TEL 941-0601

校長 高山 俊哉 FAX 942-9216

E-mail: y2chigas@edu.city.yokohama.jp

学校HP: <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/chigasaki/>

「読書のススメ」

校長 高山 俊哉

私は港北区の小学校に通っていました。いつの頃からか学校の図書館に通うのが好きになりました。校舎の4階のはずれでとても眺めの良い図書館でした。何がお気に入りかというところアサー・コナン・ドイルの「シャーロック・ホームズ」シリーズが好きで、はじめから最後まで読んだものです。探偵小説ですので、謎解きが面白いはずなのに、自分はそのことではなく小説の中に描かれているまだ見ぬイギリスの風景を頭の中で想像するのが好きでした。そのうち頭の中にはすばらしい（自分で勝手に想像しているのだからあたり前）街並みと景色が作り上げられていくのでした。20才を過ぎて本当のイギリスを旅することになります。もちろんわかる範囲で小説に登場する実際の場所を歩きまわってみたのですが、時代も違いますがそこは自分のイメージした景色とは全く違う場所でした。でも不思議とがっかりした気分にはならず、今でもその小説を読むたびに、実はどこにも存在しない景色を思い浮かべるのが好きです。そのことが結局“イメージすること”が何よりも大切な音楽の道に進むきっかけになった気がします。



本は人生に思わぬ影響を与えるものです。自分と並べるのはおこがましいのですが先ごろノーベル賞を受賞した吉野彰さんも自分が科学に興味をもった原点として小学校の時に読んだ「ローソクの科学」という本をあげています。（もちろんこの本も茅ヶ崎中の図書館にあります！）

昨日で本校が独自に設定した読書週間が終わりましたが、たった一週間（開館7日）で745人もの方が図書館に来てくれました。皆さん1冊くらいは本を読みましたか。茅ヶ崎中学校は学校司書の野村先生が皆さんの様子に合わせて、部活動や趣味の本まで揃えていただいて大変楽しい図書館になっています。茅ヶ崎中学生はよく本を読んでいるようで昨年度ののべ来館者は概算で8900人、148日間開館したので一日平均60人くらいだったことがわかります。貸し出した本数はこれも概算ですが4500冊あまり。これは茅ヶ崎中の全生徒が一人1年間に約10回図書館に通って5冊の本を借りてくれたことになります。しかし、あくまで延べ人数で皆が図書館に来てくれたわけではないようです。図書館は宝の山です。秋の夜長、3年生はちょっと余裕がないかもしれませんが是非本を手にとってみませんか。



読書週間

急に寒くなってきました。風邪をひく人が急に増えてきているようです。どうぞ気をつけてください。

10/31 茅ヶ崎中学校校区小中一貫教育 合唱訪問(3年生)

10月31日(木)に、3年生3クラスが小学校を訪問しました。これは、茅ヶ崎中学校校区小中一貫教育の一環として毎年行われているものです。25日に行われた合唱コンクールで選ばれた3年生3クラスが、学区内の3小学校を訪問し、一緒に給食を食べ、音楽交流会で互いに合唱や演奏を披露して交流を深めました。

小学生はみんな、中学生の合唱のレベルの高さに感動していたそうです。 《副校長》



《3組は茅ヶ崎小へ》



《5組は茅ヶ崎台小へ》



《7組は茅ヶ崎東小へ》

11/20～21 10組 都筑区合同宿泊学習会

11月20日(水)・21日(木)の1泊2日で、10組の生徒たちは都筑区中学校個別支援学級の仲間たちと、愛川ふれあいの村へ合同宿泊学習会に行ってきました。センター南のバスロータリーに集合し、出発。ふれあいの村では、村内ウォークラリーや万華鏡制作、キャンドルファイヤー、翌日はスポーツレクを楽しみました。

一年間を通じて班活動で交流を深め、班長として活躍した人もいました。一人ひとりが友情を深め、協力の大切さを知り、成長して帰ってきたのではないのでしょうか。 《副校長》

1日目は万華鏡を作りました。とてもうまくできて良かったです。キャンドルファイヤーでは、USAを踊りました。2日目はスポーツレクでサッカーをやりました。シュートを入れることができて嬉しかったです。

班長として8班のみんなをまとめられたことや宿泊棟のみんなともコミュニケーションをとれました。良い思い出をたくさん作れて良かったです。今回の宿泊学習はとても楽しかったです。



《キャンドルファイヤー》



《応援に来てくれた先生たちと記念写真》



《愛川の自然》

11/25 茅ヶ崎中学校区小中一貫教育 児童生徒交流日(1年生)

11月25日には、1年生が小学校を訪問しました。小中学生が一緒に活動することで、「小中ギャップから生じる児童の不安解消」を図るために、こちらも毎年行われています。各小学校で、中学1年生が小学生と一緒にクラブ活動やドッジビーをして、交流を深めました。生徒たちの感想からは、先輩になることや自分の成長などに思いを馳せていて、それぞれの気づきを感じられて頼もしいです。 《副校長》

《茅ヶ崎小》	《茅ヶ崎台小》	《茅ヶ崎東小》
		
<p>○久しぶりに小学校に行き、ドッジボールなどで動くことができ、とても楽しかったです。小学生の皆さんの笑顔、挨拶がすてきでした。</p> <p>○僕らも去年やってもらって中学校に行くのが楽しくなったので、小学生にも中学校は楽しいところだと思ってもらえたと思う。</p>	<p>○小学生の頃は先輩後輩関係なかったのですが、中学生になってから交流すると、来年、後輩ができるとこんな感じなんだなと思いました。</p> <p>○例えば、もう少し早く出発して、「中学生と話すタイム」みたいなのを取ってもいいのではと考えた。</p>	<p>○小学6年生がまだちょっと幼く感じた。上の立場になったからこそ、相手のことを考えることができた。人に何かを教える喜びが分かった。</p> <p>○自分たちも去年はあんな風に何も分からなくてたくさん質問して中学校に慣れようとしていたころがとても懐かしかったです。</p>

連絡

◎職員室前の廊下に、新しく AED が設置されました。これは、PTA がリース契約で学校に用意してくれたものです。今まで職員室にあったものを最新機種に変え、使いやすく皆さんの目につきやすい廊下に設置しました。これで本校の AED は 2 台体制になり、教室でもしもの時は職員室からすぐに、グラウンドや体育館で何かあれば保健室からすぐに利用できるようになりました。もしもの時のために、ぜひ設置場所の確認をしておいてください。 《副校長》



《職員室前の AED》

◎11月17日(日)に、本校では初の『休日の学び場』を持ちました。今までの参加者から、「もっと時間を長く」という要望があり、今回は9時30分から11時30分まで2時間での実施です。14名の参加があり、みな黙々と自習に取り組んでいました。感想に「静かすぎて友達と相談できなかった」という人がいましたが、グループで教え合うのも OK です。次回は2月11日(火)建国記念日にまた実施予定です。ぜひ、みなさん参加してください。 《副校長》